

極秘

川岸兵團概況報告

昭和十三年七月
川岸兵團司令部

1418

本概況報告ハ昭和十二年七月十八日午後支那駐
屯軍司令部ニ於テ兵團參謀長並兵團各部
長ヨリ支那駐屯軍參謀副長及關係幕僚會
同席上口頭ヲ以テ開陳セシモノナリ

一般狀況

一 兵力

總兵力九八〇四名馬一七四一頭ナリ

但人員中一三七一名ハ配屬人員ニシテ十八日

午前朝鮮ヲ出發シ二十日夕天津着ノ豫定ナリ

又馬匹中ニハ鮮内徴發馬六五〇頭ヲ含ミアリ

二 輸送狀況

兵團各部隊(配屬人員ヲ除ク)ハ十九日午前中ニ

ハ各所命ノ地點ニ到着ノ豫定ナリ

三 兵團各部隊編制裝備ノ概要

歩兵旅團司令部

旅團無線班ハ五號無線機三ツ有ス

歩兵聯隊

聯隊ハ本部三大隊歩兵砲一中隊速射砲一中

1420

隊通信班ヨリ成ル

大隊ハ步兵三中队機關銃一中隊(四銃)大隊砲

小隊(九式)步兵砲二門ヨリ成ル

歩兵中队ハ三小隊小隊ハ一般分隊三擲彈筒

分隊一ヨリ成ル(中队ニハ八九重擲六ヲ有ス)

歩兵砲中队ハ四一式山砲四門ヲ有ス

速射砲中队ハ九四式三七粒砲三門ヲ有ス

騎兵聯隊

聯隊ハ本部二中队機關銃小隊ヨリ成ル

中队ハ三小隊ニシテ輕機關銃ニヲ有シ機關

銃小隊ハ重機ニヨリ成ル

野砲兵聯隊

聯隊ハ本部三大隊ヨリ成ル

大隊ハ第一第二大隊ハ野砲二中队第三大隊

ハ野砲ニ中隊十榴一中隊ヨリ成ル

中隊ハ砲四門ヲ有ス

段列ハ凡テ之ヲ有セズ運搬機關トシテハ聯

隊ニ自動貨車十三台ヲ有スルノミナリ

携行彈藥左ノ如シ

野砲一門宛 榴彈三ニ〇 榴霰彈一六〇 尖銳彈 六四

十榴一門宛 尖銳彈一六八

工兵聯隊

聯隊ハ本部ニ中隊器材小隊ヨリ成ル

中隊ハ四小隊ヨリ成リ器材小隊ハ折疊舟ニ

ワヲ有ス

師團通信隊

有線三小隊無線一小隊ヨリ成リ有線六〇料

三號無線機四對空無線機一ヲ有ス

衛生隊

本部三小隊ヨリ成リ擔架三〇ヲ有ス

行李、輜重

小行李ハ若干駄馬ヲ有スルモ不足シアリ
大行李輜重ハ目下之ヲ有ヤス一部ノ大行李
用車馬ハ京城及唐山附近ニ於テ整備中ナリ
兵團各隊ニ自動貨車若干ヲ配屬(兵團ニテ約四
十台)シアリ更ニ京城附近ニ於テ約四十台ヲ目
途ニ自動貨車ノ徵發ヲ準備中ナリ

四

兵團ノ訓練程度

兵團ハ大部ノ隨時檢閲ヲ終了シ各部隊ノ訓練
ハ步兵隊ハ第二期ノ檢閲ヲ終リ特科隊ハ第二
期ノ末期ニシテ訓練ハ相當自信アル域ニ達シ
アリト信スルヲ以テ十二分ニ運用ヤラレ度

經理狀況

師團ノ給養其他經理一般ノ狀況ハ順調ニシテ
爾後ノ作戰ニ支障ナシト信ス

以下若干事項ニ就キ報告ス

一、輸送間ノ給養ニ就テ

鐵道輸送間ノ給養ハ各軍ノ多大ナル援助ニ
依リ其準備セル辨當及補足馬糧ヲ以テ支障
ナク實施スルヲ得タリ

沿道湯茶ノ補充モ亦適切ニ行ハレタリ

二、給養裝備ニ就テ

師團ノ給養裝備ハ規定ノ携帶糧秣ニ日分及

大行李一日分ノ外豫備糧秣ニ日分ヲ列車内

ニ携行シテ現在尙之ヲ保有ス

(乾) 一日分、精米一日分、罐肉二日分、燕麥二

日分

三、被服ノ裝備ニ就テ

特種ノ事項左ノ如シ

(1) 鐵帽、防毒面(甲)ハ各人一個宛整備シアリ

(2) 防毒衣袴、防毒面(乙)、防毒脚絆ハ部隊ニ有スル極メテ少数ヲ携行シアリ

(3) 防蚊覆面、防蚊手套ハ部隊ニ有スル極メテ少数ヲ携行シアリ

(4) 防暑被服ハ一切整備シアラス

(5) 毛布モ亦携行シアラス追テ追送ヲ受クル

豫定ナリ

四、特種物品ニ就テ

作戦地方ノ狀況ニ鑑ミ特ニ携行セル給養器具其他ノ物品左ノ如シ

1425

七、給水ニ就テ

- (1) 沸水車盪水器 各中隊以上ニ一個宛携行
- (2) 穿井機 各聯隊ニ一又ハニ個宛携行
- (3) 方錐形天幕 極メテ少數ヲ携行
- 五、大小行李車馬ニ就テ
大小行李車馬ハ應急動員計畫上關東軍ヨリ
交付ヲ受クル計畫ナリシカ中止セラレタル
結果給養補給ノ確保ヲ期スル爲其必要缺ク
ヘカラサルヲ以テ目下唐山其他ニ於テ所要
車馬ヲ徵用中ナリ
- 六、貨物自動車ニ就テ
中央部ノ認可ヲ受ケ主トシテ作戰用トシテ
貨物自動車四十輛ヲ徵用各部隊ニ分屬携行
シタリ

作戰地方ハ一般ニ水質不良ナルニ鑑ミ之カ
對策ニ關シテハ給養器具ノ適切ナル使用等
種々考慮シアルモ尚清涼飲料水ノ濯澤ナル
補充ヲ仰ク等ニ依リ萬遺漏ナキヲ期シタキ
考ナリ
之ヲ要スルニ當師團ノ給養其他經理一般ノ狀
況ハ上述ノ通ニシテ命令一下直ニ出動シ得ル
準備整ヘアルモ將來軍ノ御意圖ニ從ヒ其御指
導ヲ受ケ積極的ニ活動シ作戰行動上萬遺漏無
キヲ期シツツアリ

衛生状況

一、傳染病豫防ニ就テハ現役兵ニ對シテハ昨年末
及本年初メ腸チフスA及B型バラチフス豫防
接種ヲ完了シ又五六月ノ頃赤痢豫防接種或ハ
豫防錠内服ヲ完了シアルモ應召者ニ對シテ未
タ豫防接種ヲ實施セス近ノ追送セラルル腸チ
フスA及B型バラチフス豫防接種液及赤痢豫
防接種液ヲ以テ機ヲ見テ接種ヲ實施セントス
種痘ハ大部ハ出發前一部ハ輸送途中ヲ實施
セリ

二、動員間ニ於ケル患者ハ龍山部隊ニ於テ馬ニ因
スル外傷ニ名アリ

三、輸送間ニ於テハ八名ノ患者ヲ平壤奉天山海關
陸軍病院ニ入院セシメタリ

四、輸送間、糧食給水ハ給養停車場ノ配慮ニ依リ
概テ適當ニ實施セラレタリ

1429

馬匹狀況

一、出勤馬數ハ一七四三頭ニシテ内平時保管馬一
 ヲ九三頭、徴發馬匹六五〇頭トス
 二、徴發馬匹ノ素質ハ専ラ朝鮮ハ都市ニ使役セラ
 レシ役馬ニシテ良ク鍛練セラレアリ
 三、防疫

炭疽豫防接種

平時保管馬ハ野村歩兵部隊ヲ除キ最近全部
 完了ニアリ
 徴發馬匹ハ現地ニ於テ時期ヲ見テ實施ハ豫
 定ナリ

鼻疽検査

マレイソンニ依ル検査ハ全部實施シアリテ其
 結果陰性ナリ

3. 破傷風ノ豫防
破傷風ノ豫防接種ハ出動ニ方リ全馬ニ實施ス

四 裝蹄

動員間所要數ニ對シテハ全部完了セリ特ニ濕地ヲ顧慮シ實施シアリ尚携帶蹄鐵ハ大部分各馬ニ修正シアリ然レトモ現地に到着後ニ於テ更ニ検査ヲ勵行シ遺憾ナキヲ期ス

五 衛生

衛生ハ保健第一主義ニ榮養ノ保持改善ニ努力シ馴致ノ向上人馬ノ親和ヲ圖リ使役シ易キ事ニ萬全ヲ期シツツアリ

六 病馬收容機關

病馬收容機關ハ應急動員ノ爲携行シアラサル

ヲ以テ取敢ス師團獸醫部要員ヲ以テ實施ノ豫
定ナリ

1432